

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	中央図書館
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-861-4501
	基本事業	学習施設・機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	図書館運営事業		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域や市民に役立つ図書館をめざし、中央館と地域館等市内全域を網羅する図書館ネットワークの整備等、図書館機能の拡充を図り、また蔵書の確保と情報提供の充実に努め、便利で身近に利用できる図書館環境の整備に取り組む。				
30年度概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤嘱託報酬費</li> <li>・図書館資料整備費</li> <li>・図書館運営事務費（図書館協議会費130含む）</li> </ul>				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	高松市全域に図書館サービスを提供し、親しみやすく利用しやすい図書館となるよう、市民サービスの向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
蔵書購入冊数	冊・点		46,474	35,695	54,000	54,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
貸出冊数	冊	目標値		2,900,000	3,000,000	3,360,000	3,360,000
		実績値		2,840,990	2,873,816		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 平成28年度に夢みらい図書館を開館するなど、環境整備を図っているが、顕著な増加数値には至っていない。 (目標達成度)	4000000						(達成度) 95.8% 33点
図書館利用者数	人	目標値		630,000	640,000	680,000	680,000
		実績値		620,504	624,702		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 松島図書館閉館後の減少から、夢みらい図書館開館による増加基調となっている。 (目標達成度)	800000						(達成度) 97.6% 34点

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	425,170	472,075	422,757	418,837
（事業費）	[円]	225,568	267,949	225,495	221,575
（職員人件費）	[円]	199,602	204,126	197,262	197,262

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>A</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

27年度にコトデン瓦町ビル内に瓦町サテライトを開館したことに続き、28年度において旧松島図書館跡地に夢みらい図書館を開館するなど、交通至便な市街中心地において、図書館ネットワークの充実を図ってきた。今後において、現図書館システムの更新により、利用者への情報提供の充実、及びコスト低減を図っていきたい。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

中学・高校生等年齢に応じた読書支援や障がいのある子どもの読書支援サービスの充実に取り組み、利用者層の拡充を図る。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	中央図書館
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-861-4501
	基本事業	学習施設・機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	図書館文化活動事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもの読書活動を推進するため、子ども読書まつりや子ども向け講座を開催するほか、子どもを対象としたおはなし会を行うボランティアの技能向上等を図るため、講座・研修会を実施する。				
30年度概要	「図書館を使った調べる学習コンクール」体験講座、読書感想画描き方ワークショップ、ボランティア養成・スキルアップ講座、読み聞かせボランティアのための講座、体験学習講座等の実施等 「女性・若者向け創業相談ウィーク」の開催等 第14回子ども読書まつりの開催				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		


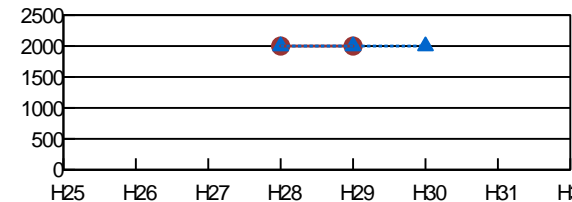
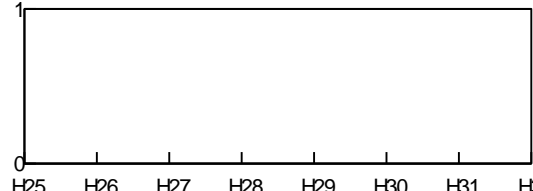
【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	子ども向け行事に参加することで、読書に対する関心を高めてもらうとともに、ボランティアについては、図書館に対する関心を高めるとともに技能を修得してもらう。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
講座実施回数	回		16	15	16	16

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
子ども読書まつりの参加者数	人	目標値		2,000	2,000	2,000	2,000
		実績値		2,000	2,000		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 29年度は「夢みらい図書館」開館1周年記念行事として「たかまつミライエ」において子ども読書まつりを開催したことから、参加者数が多く、目標を達成できた。 		(目標達成度)					(達成度) 100.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	16,172	18,340	17,741	17,745
（事業費）	[円]	818	675	670	674
（職員人件費）	[円]	15,354	17,665	17,071	17,071

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

「たかまつミライエ」において、28年度に引き続き、夢みらい図書館の開館1周年記念行事として「第13回子ども読書まつり」を開催して好評を得たものの、改善していく必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

引き続き、イベント内容や講座内容について、市民のニーズを踏まえ、改善していく必要がある。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	心豊かで地域力を育む生涯学習社会の形成		課(室)名	中央図書館
	施策	生涯学習の推進		電話番号	087-861-4501
	基本事業	学習施設・機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	図書館分室活性化事業		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

事業の概要	1 図書館分室資料の全部入替（配本）を定期的実施する。（28年度＝24、29年度＝23、30年度＝26か所）				
	2 新規に分室用図書を購入し、配本に合わせて配置する。（28年度＝5か所、29年度＝21か所、30年度＝20か所）				
30年度概要	・図書館分室資料の全部入替（配本）（26分室）（旧松島図書館資料の配置を含む。）				
	・分室用新規購入図書の配本に合わせた配置（20分室×100冊＝2,000冊）				
	・各コミュニティセンター職員に対する研修等				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民にとって、最も身近なコミュニティセンターの図書館分室の活性化を図り、市民の読書意欲を向上させるとともに、生涯学習の支援、推進につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
分室配置の新規購入図書数	冊（点）		1,700	2,810	3,000	3,000
図書館分室への配本回数	箇所		24	23	26	26

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
図書貸出冊数	冊	目標値	30,000	30,000	31,000	32,000	32,000
		実績値	30,000	28,000	25,460		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 82.1% 28点
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	10,860	14,489	15,350	15,277
（事業費）	[円]	0	750	2,073	2,000
（職員人件費）	[円]	10,860	13,739	13,277	13,277

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

21分室に実施し、検証した結果、新規図書配置後の月ごとの貸出し冊数が、前年度と比較して増加した。今後、コミュニティセンターと連携し、効果的な周知などを行い、分室の充実に努める。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

今年度においても、新規購入図書と合わせて旧松島図書館所蔵資料も活用し、分室に配置する資料の充実に努めるとともに、各地区コミュニティ協議会の協力を得て、市民の身近な図書館である、分室の利用促進に向けた環境づくりを進めていく。